

香川県における赤潮注意報・警報の発令基準及びその対応

名称	発令基準 ^{注1}		対応
	プランクトンの種類	細胞/ml	
赤潮注意報	シャットネラ アンティカ シャットネラ マリーナ シャットネラ オバータ	1 ^{注2}	1 県及び対策本部は沖合臨時調査を実施する。 2 漁協は漁場調査の採水層を5m間隔とする。
	カーレニア ミキモトイ (=ギムノディニウム ミキモトイ) カーレニア デジタータ (=ギムノディニウム 伊万里型)	10	1 県及び対策本部は沖合臨時調査を実施する。 2 漁協は漁場調査の採水層を0m,2m,5m,7m,10m以下底まで5m間隔とする。
	シャットネラ ベルキュロサ	100	1 県及び対策本部は沖合臨時調査を実施する。 2 漁協は漁場調査の採水層を5m間隔とする。
	コクロディニウム ポリクリコイデス	100	1 県及び対策本部は沖合臨時調査を実施する。 2 漁協は漁場調査の採水層を5m間隔とするとともに、着色域の情報入手に努める。
	その他 の種	参考 値 100 1,000 10,000	上記を参考に適切に対応する。
赤潮警報	シャットネラ アンティカ シャットネラ マリーナ シャットネラ オバータ	10 ^{注2}	養殖業者は、速やかに餌止めを実施する。また、必要に応じ小割の沈下移動に努める。
	カーレニア ミキモトイ (=ギムノディニウム ミキモトイ) カーレニア デジタータ (=ギムノディニウム 伊万里型)	500 100	
	シャットネラ ベルキュロサ	500 ^{注3}	
	コクロディニウム ポリクリコイデス	1,000	

注1) 沖合調査点及び漁場調査点の複数点で基準に達したら発令する。

注2) シャットネラ アンティカ、マリーナ、オバータの3種の合計値とする。

注3) シャットネラ ベルキュロサに関する赤潮警報については、発生状況によっては300細胞/ml程度であっても発令する。